ための助成金である。 剣術修行体験などを行う フティング体験・ ち体験・ を依頼し、 ・柚子の収穫とラを依頼し、そば打 龍馬の

#### 岡本 淳議員

ら進め、 担当として実施をするの る。総務課交流班だけが の羅針盤となりうるツ 務課地域間交流アドバ 体験交流モニタ ーであるととらえてい などと協議をしなが は、産業建設課や総 将来の産業振興

#### 岩﨑町長

念としており、総務課交育てていくことを基本理 方々とともに取り組んで 流班だけではなく地域の 、元気な集落や地域をーを通じて人材の確体験交流モニターツ 体験交流モニタ

#### 前田邦明議員

防火水槽改修工事の内

## 佐々木総務課長

る。 防火水槽として利用す /―ルを改修して、今後廃校となった大豊中の 具体的な工事内容 ルと県道の段差

### 今井安博議員

る。

できるようにする。

をなくし搬送車が横付け

するという苦情があ ルで蚊が発生

を ではどのように考えてい にならば常時給水をし ではどのように考えてい ではどのように考えてい ではどのように考えてい

○早明浦ダム再編事業の

平成23年度概算要求見

行

政

告

# 佐々木総務課長

ていた水源を考えてい大豊中のプールに入れ

月6日に高知県知事、 四国地方整備局河川部長 年度概算要求を見送っ 認識の形成が十分でない 業実施に向け必要となる 針を明確にすること、 緯の説明、 算要求に至らなかった経 望した。その内容は、 調査の実施等について要 浦ダム再編事業実施計画 北各町村長の連名で早明 得いく内容でないため9 から説明を受けたが、 た。その後、国土交通省 係自治体や利水者の共通 することである。 調査など本年度から実施 という理由から、 国土交通省河 今後の対応方 平 成 23 川局は関 (町長) 概 事 嶺 納

長、嶺北各議会や関係機たり洪水、濁水、異常低が一向に解消されないため、今後とも嶺北各町村め、今後とも嶺北各町村 早明浦ダム建設以来、



関と一致団結し、 して積極的に要望する。 国に対

○本町に戸籍があり住民

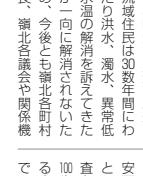
票のない™歳以上の方

る方は™人おり、その中™歳以上で戸籍のみがあ査を行った。その結果、という状況が報道され調 でも氾歳以上の方が 安否確認ができていない 新聞紙上等で高齢者の

生まれの悩歳であった。

早明浦ダム

優勝という好成績であっ 落合分団落合部が初優勝 催された嶺北板送り大会 ○嶺北消防団連合会夏期 へ7部出場し、 初優勝 大会で落合分団落合部 合同演習第36回板送り 8月2日に土佐町で開 豊永分団川戸部が準 B2級で 町長



旧大豊中プール



○四国地区町村議会議長

委員の選任

大豊町

久寿軒,

97番地

固定資産評価審査委員会

会表彰を受賞

文化財に指定された。 造仁天王立像2軀が重要 の木造菩薩立像2軀、木

## かたむ 一礎

西村正尚 議員



今井安博 議員

町村議会議長会研修会に催された第51回四国地区

おいて、

町村議会議員と

が認められ、

西村正尚議

しての長年にわたる功績

ょしなが **吉永** 

基金の利息は一般会計を経由せず介護会計に 臨時特例基金条例の一部改正

基金に積み立てる。 (賛成・全員)

# 簡易給水施設の設置及び

管理に関する条例の改正

易給水施設と給水区域を条例に追加する。 新たに完成した佐賀山地区及び西川地区の簡

全員)

会であった。

# 土佐・長岡郡町村議会研修会が開催される

たまものであり非常に心活躍で、日ごろの訓練の

から表彰を受けられまし

く敬意を表するとともそのご功績に対し、深

強く思った。

○国の重要文化財の指定

念いたします。

尚一層のご活躍を祈

簡易給水施設の指定管理者として、

平成22年10月1日から

地元の各給水

大豊町簡易給水施設の指定管理者を指定

主な条例の改正

平成21年度に完成した佐賀山地区、西川地区の

(教育長) 豊楽寺

> 平成25年3月31日まで。 組合を指定する。期間は、

6月29日付で、

ティづくり~ 協働を進めるシステムづくり~学校支援とコミュニ 育長土江博昭氏を招き、「学校・家庭・地域・行政の 的な施策を展開している島根県雲南市教育委員会教 家庭、地域住民、その他の関係者相互間の連携と協 育との連携の確保に努め、家庭教育の向上に資する 力が必要である。全国的にも社会教育について先進 こととなるよう必要な配慮を行うとともに、学校、 冢庭教育との密接な関連性が薄れつつある。学校教 8月23日に大川村自然教育センタ 土佐・長岡郡町村議会研修会が開催された。 嶺北地域全体では社会教育が、 」と題しての講演が行われた。 学校教育や 白滝におい

ニティー マに教育とコミュ ら協働へ」をテー コーディネーション・システムを構築。「学社融合か 市内に学校と地域、 幼児教育、 ーづくりが 不登校対応、 地域と地域を結ぶ二重三重の 公民館活動などを軸に、

西川地区簡易給水施設浄水場

大変有意義な研修 先生方も参加され 務局や小中学校の 嶺北地域の教育委 育ということで、 講演内容であっ 必要であるという リンクした施策が 教育委員会事 本年度の研修 社会教

ナマは、

土佐・長岡郡町村議会研修会



四国地区町村議会議長会 員および今井安博議員が